

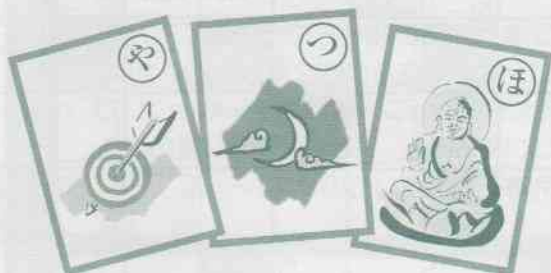
# YAッホー!

## No.17

### 秋

上田市・子ども情報誌「ヤッホー!」

2003.11.20発行



#### 【カルタについて】

「いぬもあるけば、ぼうにあたる」でみんなに良く知られている、カルタはいったいつから遊ばれていたのでしょうか? 今から、約450年前にヨーロッパから九州にやって来た、ポルトガル人が日本に持ってきたのが初めといわれています。「カルタ」という呼び名もポルトガル語からきているといわれています。つまり、カルタは外国で生まれた遊びなんですね。そのため、日本に来た最初のカルタは、私たちがイメージする「カルタ」とは程遠い、ヨーロッパ風の絵柄でつくられた「トランプ」のような物でした。

カルタはその後全国各地に広まると同時に、さまざまな種類が作られるようになりました。

さて、カルタには大きく分けて2つの種類があります。

1つ目は、ポルトガルから伝わってきたカルタをまねて作った、「天正カルタ」、その天正カルタの絵をヨーロッパ風から東洋風に変えた「ウンスンカルタ」、そして花や鳥などの絵柄で作った「花カルタ」(花札)があります。し

かし、今では、「花カルタ」以外はほとんど見る事が出来ないといわれています。

2つ目は、日本で昔から行われていた遊びなどから出来たカルタがあります。例えばハマグリを使って「貝覆い」(貝と貝に歌を2つに分けて書き、それを合わせて取る)という遊びが古くからありましたが、その貝殻を、厚い紙に変えた「歌がるた」と言われるものです。今でもよく行われる「百人一首」がその代表です。そして、ことわざ、教訓を題材にしたものとして「いろはカルタ」があります。これでカルタの説明は終わりますが、最後に「やっほうカルタ」を作りましたので紹介します。

① やっとでた、読んで楽しい「ヤッホー」だ

② いついど食べてしまう食欲の秋

③ ほしがきれいな冬の夜

④ うれしいな、お正月のお年玉

おそまつでした







こんにちは! ショソンです。  
本を読んでいるといろんな発見があるよね。  
今日はどんな世界にあえるかなあ?



『めっきら もっきら  
どおん どん』

【絵本】

長谷川摂子 作/降矢 奈々 絵

かんたが遊び場についてみても、今日はだれもいません。つまらなくなって、めっちゃくちなうたを歌ってみると……?

さあ、ふしぎなともだちに、あいにいきましょう。



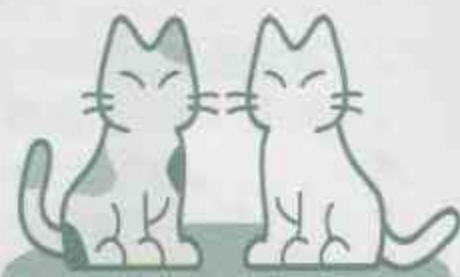
『100万回生きたねこ』

【絵本】

佐野 洋子 作・絵

100万回も生きたねこがいました。100万回死んで、100万回も生き返ったのです。

そんなねこが、ある時一匹の白いねこに出会いました。……。



『銀河鉄道の夜』

【高学年から】

宮沢 賢治 作

ケンタウル祭の夜、丘の上で寝ころんだジョバンニの耳にふしぎな声がとどきます。「銀河ステーション、銀河ステーション……」気がついてみると、ジョバンニは、星の海を行く列車に乗っていたのです。――。



『時計はとまらない』

【中学年から】

フィリップ・ブルマン 作

冬の夜、人々はあたたかい部屋に集まって、作家のフリッツが語る怖い話に聞きいていた。ところがとつぜん、その物語の登場人物が部屋のドアを開け……。



『どろぼうの神さま』

【高学年から】

コルネーリア・フンケ 作

家を飛び出してきた子どもたちが暮らすヴェネツィアのある古い映画館。彼らを助けてくれるのは、「どろぼうの神さま」と呼ばれる一人の少年だった――。

大人になりたかった子どもと、子どもになりたかった大人と、ありのままでいたかった子どもと大人の物語。

8/5・6

「ふしぎ、なるほど  
おもしろサイエンス」  
in  
創造館

☆コスモ・ブレイドをつくろう

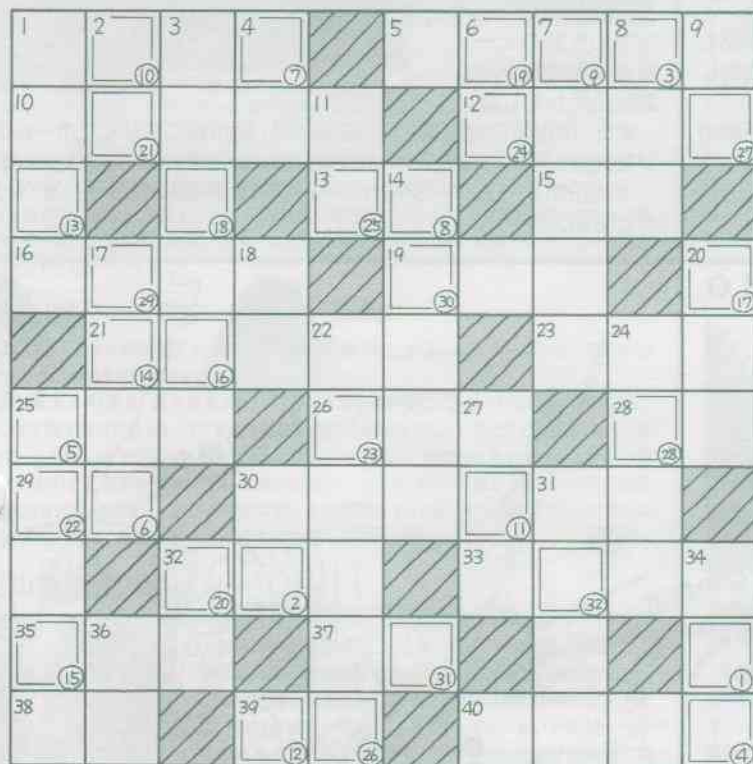
ヤッホーのブースでは、いろいろなこまをつくってもらいました。(ぶんぶんごまなど) 昨年を超える参加者があり、材料も底をついてしまいました。このつぎもまたきてね。





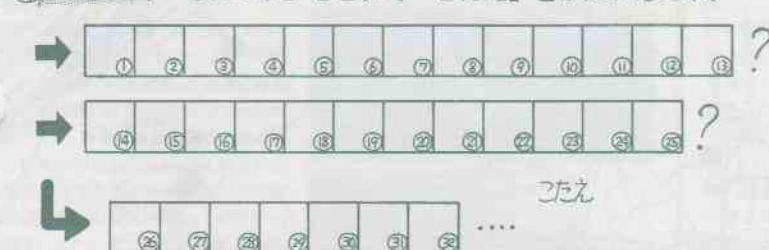
# クロスワードパズル

今回は、おずかしいぞー  
あうちのひとと いっしょにかんがえてネ？



「ヨコのカギ」と「タテのカギ」をヒントにして「クロスワードパズル」をかんせいさせよう。○すうじの  
もじを、じゅんばんにならべると「もんだい」がでて  
くるよ。

「もんだい」をといて「こたえ」をかんがえてね。



パズルの「こたえ」をハガキに書いて、おくってネ！  
せいかいしゃの中から 5人に プレゼントがあたるヨ。

おくりさき

〒386-0025

上田市 天神  
上田子どもセンター  
事務局 行  
2-4-74

ハガキのうら

パズルのこたえ

- ・ なまえ
- ・ じゅうしよ
- ・ せんわばんごう
- ・ がっこうめい
- ・ がくねん

ほか、わたしの  
ひとこと...  
絵や Ya-Ho-I の  
発音... 自由コネ。



「みんなのハガキ」は、紙面や「あっとアート  
フェスティバル」で紹介するネ！

たくさんのハガキ... まってるよ!!!

## 【ヨコのカギ】

1. サンタクロースのそりをひっぱるよ。
5. 右のえを見てね!!
10. 長野県の「けんのとり」だよ。
12. ゆらゆら くうちゅうに、つなを  
はって つくった はし。
13. 年のおわり。夕方のこともこういうネ。
15. おべんとうは「さんかくおに○○」。
16. 白金（きんぎょのなまえ）のこと。
19. かんじで「冊子集」。あたたかいよ。
21. ぐー ちょき ばー。
23. 「秋のななくさ」のひとつ。おばな。ほぞながいはっぱだよ。
25. 右のえを見てね!!
26. まだ ひらがな花。
28. まとめてくったもの。かんじで「束」。
29. しゅうかん、しゅうせい。  
「○○になる」「○○がある」
30. チェーンじょうの でんどうのこぎり。
32. 車からはきだされる。○○○ガス。
33. もんちゃく、もめごと。  
かんじでは「尊厳」とかきます。
35. 右のえを見てね!!
37. しょうじょうなどを いれて かべに  
かけます。
38. まるくてすっぱいよ。おむすびのなが。
39. ざいりょう。「まんざいの○○あわせ」  
「おすしのしんせん○○」。
40. おおくの人が のうぎょうでせいかつ  
している村。



## 【タテのカギ】

1. ばばぬき、しちならべ... ジョーカーがはいってるカード。
2. 「ある」のはんたい。
3. うさぎとたぬきがでてくる。ものがたり。どろのふね。
4. いまの愛媛県のむかしのなまえ。みかんになんか ○○かん。
6. 「たいおんけい」で○○をはかりましょう。
7. 右のえを見てね!!
8. にんたいりよく、こんき。  
「○○○とがんぱり」。
9. にんげんのからだのぶぶん。○○が  
ひくい。○○がかかる。○○がぬける。
11. 「しずむ」のはんたい。
14. そらにかける「にし」はえいごでなに?
17. ラジオとカセットテープレコーダーを  
ひとつにしたもの。
18. 東西南北（とうざい○○ほく）。
20. ぶさきのは、さらさら。○○○に ゆれる.....
22. A がた B がた O がた AB がたがあるよ。
24. おわりのゴールにたいして はじまりは?
25. 右のえを見てね!!
27. 人がすんでいる 家。
30. みぶん、くらい。ランク。
31. 早くいうきに こうげきすること。  
かんじで「速攻」
32. ○○どけい。でんしよ○○ ○。
34. てつわんアトムの いもうとのなまえ。
36. 手や足の ゆびのさきに ついているね。



※しめきりは1月9日(金)です。

## ● 前回 16 号のパズルの答えと当選者の発表 ●

※答えは「なつやすみゆっくりたっぷりあそぼうね」  
でした。

たくさんの応募の中から抽選で次の5人が当選しました。

- |              |    |     |
|--------------|----|-----|
| ・ 東小学校 4 年生  | 山崎 | 亜樹  |
| ・ 南小学校 4 年生  | 東城 | 直人  |
| ・ 神科小学校 4 年生 | 藤岡 | 麻実  |
| ・ 西小学校 5 年生  | 中沢 | 衣里  |
| ・ 城下小学校 5 年生 | 宮澤 | かなえ |





# 別所線電車とくしゅう

パートⅡ

上田駅

11.6km

別所温泉駅



▲小倉訓練の橋と千曲川鉄橋を渡る別所線電車

前回の別所線特集はどうだったかな。丸窓電車を見たかな。おりしも上田市の広報誌でも、新聞などでも別所線を存続しよう。という全市民的な気運が高まっている最中で、わが、ヤッホー編集部もタイムリーだったと鼻が少し高いよ。編集スタッフも電車で温泉につかりに行きました。いい湯だった。

さて、今回は、お約束どおり上田から上田原だよ。前回は別所線の歴史などをとりあげたので地域の紹介スペースがあまりとれなかった。ごめんなさい。スキップはやっぱり自分の足で歩いて自分の目で確かめる。それが原則だから盛りだくさんによくばりました。

新発見はあるかな？

10月22日上田市役所の玄関ロビーに鉄道模型の別所線がお目見えしました。

また、市役所の企画課という部署では、別所線にちなんだホームページを開設したよ。アドレスは、<http://www.city.ueda.nagano.jp>で上田市ホームページのtopページ「別所線にのろう」をクリックしてね。





## ①六ヶ村堰

六ヶ村堰は、千曲川頭首工から取り入れ小沢・高砂形・御所・中之条・上田原・神畑の6村の田畑を潤す灌漑農業用水路です。ほぼ全域の堤内部が生活排水水路と農業用水路とに分離されているという特徴があります。

今から約400年前、真田氏の時代に開削され、仙石氏の時代に大改修と拡張工事をし、現在の原形になりました。千曲川から神畑まで5,060m。用水本流は、六ヶ村のほか途中から倉井の畑灌漑用水と長池(東池、中池、西池)にポンプアップされていますが、長池で今残るのは西池ひとつです。東池と中池は灌漑用水の使命を終え、上田創造館と長池公園になりました。

神畑からは産川を渡り、四ヶ村(小島・福田・吉田・桑地)堰と塩田のため池用水となります。ほかには中央水産研究所用水と上田水道管理事務所の水道用水としても利用されています。

本来農業用水が主な目的でしたが、日本経済が高度経済成長にはいり耕地が宅地や商業用に転用されはじめ水田が急激に減少するとともに、日本農業の自立政策と相関し六ヶ村堰の役割が変わり始めています。



## ②須川湖

標高700mにある須川地区の水田を潤す農業用水です。水源は、外來河川は無く周囲の山地からの湧水や清き水だけです。

昭和28年2月「第21回全日本スピードスケート選手権大会」が開催されました。須川に行くには、城下駅で降りて歩くか、バスを使うのが唯一の交通手段でした。子どもたちは、ほとんど歩きます。お母さんがつくってくれたおにぎりやリュックにいれて、昭和40年代ころまでは全面結氷していたので上田原の長池や上田公園のお堀などとともにスケート場として小中学校の授業、校会などで、またボート遊びで市民に親しまれていました。が、今では地球温暖化がすすみ結氷することも無く、自然環境や生活環境の変化によりその面影はみられません。

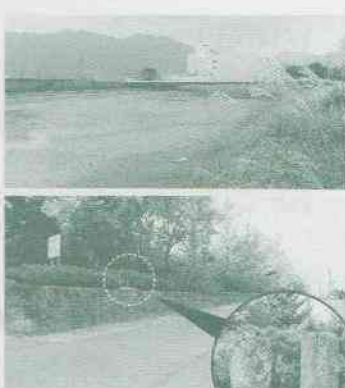
## ③「小管訓導の碑」



昭和4年4月24日、上田尋常高等小学校高等科(現在の土田第二中学校)1年生250名とその引率の先生による須川、鴻の東方へ春の遠足が行われました。その解散後の帰り道、上田交通別所線の千曲川鉄橋上流約100mの所に砂利採集用の仮設の板橋が架かっていました。「あぶないから」という先生の注意を聞かないで勝手な行動をとった児童が千曲川に落ち溺死事故がおきてしまいました。流された児童を救おうと、代用教員の若い小管武夫先生は服を着たまどっさに川に飛び込み、子どもを助けたが、自分は力尽きて溺れて行方不明になりました。翌日水死体で発見されました。その先生の行動と業績を顕彰する記念碑です。死後、県から訓導としての評価をうけました。ちなみに、命を助けられた児童は、戦争のために命をおとされました。

## ④長池(長池公園)

西の池、中の池、東の池と東小池の大小4つの池から成り立っていました。このうち西の池、中の池、東の池を総称して長池と呼びました。昭和46年宅地化による水田の減少から、東・中池を埋め立てて公園が造られる計画が持ち上がりました。地元の川辺小学校の3年生は未来の長池づくりの計画に参画し「どうしてつぶれちゃうのだろう」の学習をしながら、遊び場や運動場、博物館や図書館などを作ってほしいという意見も市長につたえ、長池公園と創造館ができました。また、別所街道の面影をとどめる馬頭観音が長池公園のところに安置されています。



## ⑤上田原古戦場跡(石久摩神社・板垣信方の墓)



甲斐の国(現山梨県)の武田信玄が諏訪、佐久地域と次々に信州攻略をつづけ、このあたり上田、坂城攻めの際、坂本(現坂城町)石尾城を本拠にしていた村上義清が迎え撃ちたのが上田原、倉井、下之条一帯です。村上勢は武田側に大きな痛手を与え、この地方攻略を食い止めた(上田原の戦い)。武田信玄は、重臣の板垣信方、甘利虎泰。また村上勢は雇い傭兵などおおくの将兵を失うこととなりました。このうち再び武田軍は戸石城の戦いで村上義清と戦いましたが、またもや大敗を喫しました(戸石崩れ)。しかし、村上義清は真田幸隆により葛尾城が落城すると長尾景虎(のちの上杉謙信)を頼り越後へ逃れました。“龍声聞々々 夜、川を渡る”川中島の合戦に村上義清は謙信の将として参戦するのでした…

石久摩神社は、旧上田原村の屋上の神で上田原合戦の主戦場でもありました。祭神は、建御名方命、事代主命、八坂力命です。この境内に上田原古戦場の碑があります。

## ⑥南部終末処理場・スポーツ公園

千曲川左岸の下水道処理施設「南部終末処理場」。平成12年から一部地域の利用がはじまり20年までには広い地域に下水道が行き渡る予定です。

また、この地域には県営野球場、多目的グラウンド、テニスコート、屋内多目的運動場など市民のふれあい、リフレッシュ・健康づくりの拠点として新しいスポーツ公園が、さらに国道バイパスの延長や「上田・道と川の駅」も計画され大きく変容しつつあります。

## ⑦小牧城址公園

山城の跡です。上の城と下の城に分かれていて、下の城には長さ12m、幅10mの本丸跡があります。登山道入り口は庭木植木を販売している園芸店さんの奥にあり、地元の方々が毎年整備されている登山道があります。急坂なので登るのがたいへんですが、ここからは眼下に千曲川と上田市街が一望でき、戸石城・太郎山・鳥帽子岳などを近くに見ることが出来る絶好のロケーションです。



## ⑧上田飛行場あと(上田千曲高校のところで)



昭和6年、市営の飛行場としては新潟市に続き全国で2番目の上田飛行場が誕生しました。昭和7年(1932)上田市が陸軍に献納、陸軍の熊谷飛行学校上田分校の飛行場として、軍用機の訓練場となりました。(赤とんぼ)といわれた二枚翼の布張りの練習機(九五式)で全国から集まった下士官や少年飛行兵が上田の空を飛び回っていたようです。終戦直前の昭和20年8月13日空襲を受け、同もなく終戦を迎えました。今は、千曲高校と住宅地になっています。

## 水産総合研究センター

## ⑨中央水産研究所 内水面利用部(上田市小牧1,088 電話 22-0549)

鮎やウグイをはじめ千曲川など淡水に棲む生物の生態系を研究解明して、繁殖や養殖の技術を高めたり、地域の水産物の活性化、更には、漁場環境や自然環境の維持拡大のための研究をしています。研究組織は、魚類生態研究室、魚場環境研究室、魚場管理研究室の3研究室と総務分室が設けられています。毎年一般公開をしてくれます。今年は、9月28日(日)でした。

平成13年4月から水産庁水産研究所が、独立行政法人水産総合研究センターとなりました。

## ⑩岩鼻(千曲公園)

断崖の鼻先がまるで鼻の穴。段丘上は千曲公園になっていて上田盆地を一望、目の前に壱(とび)が飛んでくる。遠足やウォーキングのコースにもなっているのでもみなさんにはなじみが深いね。

別所線最寄り駅はちょっと遠いけど、上田原駅かな。歩くことが少なくなったこのごろ上田原駅を起点に家族でお弁当と温泉セットを持ってウォーキング。途中、石久摩神社に寄って上田原合戦のイメージをふくらまし、千曲公園へ。地形が手に取るようにわかるので“兵どもが夢のあと”を想像しながらお昼。往復してみるのもいいね。帰りは、別所温泉で汗を流してさ。



## ⑪荒神宮

参上神社ともいわれている。速達彦彦乃雄命、興津比古命、興津比売命が祭神で火難除の神として信仰され、社殿は市の有形文化財になっています。

## ⑫宮川神社

神代皇后、応神天皇、玉依比売神が祭神。社伝に親皇上人に縁故有りといわれ、正月15日武田信玄神懸の綱と称する注連縄を張り飾り付けをしています。

## ⑬県営水道諏訪形浄水場(長野県企業局上田水道管理事務所)

上田市のうち旧塩田町、旧川西村の一部と坂城町から千曲市、長野市までの三市一町の住民の飲み水を供給している浄水施設です。一日に約12万人の飲料水をまがなっています。毎年6月1日から一週間は水道週間、この間は、水道施設の見学ができます。

## ⑭原峠保養園

松井鳳平氏(医師)が昭和18年小児結核療養所を創設したのが保養園の始まりです。昭和24年には療養所施設として、昭和32年には園内に城下小と二中(現在四中)の分室が設けられ、保養と教育が平行して行われる仕組みができました。自然がいっぱいの園内では野鳥の観察やよきなどの飼育、また家庭生活をしながら共同生活をおとして分室での学習とともに心身の健康を回復して学校や社会に適応できる子どもの育成を図っています。

## ●これらの資料は、

- ・図録 上田城南地区のあゆみ(城南公民館発行)
- ・農業の文化財 郷をあるく(上田小堀近現代史研究会編)
- ・上田市広報

を参考にしました。



## ● イベント情報のページ ●

### ■ アクアプラザ上田 (電話 26-2626)

秋から冬の土曜日は、小・中学生は無料です。波のプール、スライダー、渓流下りなどが待っています。

①対象者 市内在住の小・中学生(保護者・高校生以上は有料)

②期 間 11月～翌年3月までの毎週土曜日  
ただし、12月28日から1月1日は休館です。

③利用時間 午前10時～午後8時30分  
(ただし、日曜・祭日は午後4時30分まで)

④受付方法 受付簿に名前等を記入してください。

⑤注意事項 ・小学生は必ず保護者同伴をお願いします。  
・中学生は2人以上でお願いします。

### ■ 音楽と映像による 里山文化シンフォニー開催について

上田市(塩田)出身のコカリナ演奏者 黒坂正文氏が語る「里山への想い」とコンサート、また、様々な里山活動の報告から、これからの自然環境(里山のありかた)について、考えてみませんか。

①と き 11月23日(日)  
午後1時～3時30分

②と ころ 長野大学リプロホール

③対象者 どなたでも(申込不要)

④参加費 入場無料

⑤問い合わせ先

青少年育成国民運動実践調査研究事業  
上田地区実行委員会  
事務局 上田市教育委員会生涯学習課  
電話 23-5104



### ■ 映画上映会「夢 追いかけて」

日本でただ一人の全盲の熱血教師

河合純一の愛と勇気を描く

①と き 11月24日(月・振替休日)

1回目 午後1時開場 1時30分上映

2回目 午後4時開場 4時30分上映

(2回日上映前に花堂監督の舞台あいさつあり)

②と ころ 上田創造館大ホール

③定 員 各回500人

④入 場 料 一般前売/1,000円 当日/1,200円  
小中高前売/500円 当日/700円  
親子同時購入時・一般前売/800円

⑤問い合わせ先

・信州上田プラインドスイマー応援団

実行委員長 斎藤史郎 電話 25-7676

・教育委員会生涯学習課 電話 23-5104

### ■ 上田創造館 (問い合わせ: 電話 23-1111)

12/6(土)

クリスマスカード作り 【無料】

手づくりカードで Merry Xmas!

～大切な人へ送るカード作り

①時 間 午前9時30分～11時30分

②参 加 希望者は11月27日までに、FAXかハガキで申し込んでください。

12/13(土)

たこづくり 【無料】

風づくりに挑戦!!

①時 間 午前10時～12時

②参 加 希望者は12月11日までに、FAXか電話で申し込んでください。



12/14(日)

しめ縄づくり 【無料】

しめ縄を自分で作り、新年を迎えよう!

①時 間 午前9時～12時

②参 加 希望者は12月3日までに、FAXかハガキで申し込んでください。

③持 ち 物 花ハサミ

12/20(土)

プラネタリウムで

「冬の星座を探そう」【無料】

冬の代表的な星座の探し方を学びます。

①時 間 午前10時から11時



1/10(土)

太陽の黒点を観測しよう!! 【無料】

天体望遠鏡で太陽の黒点を観測します。

①時 間 午前10時～11時

②と ころ 天体観測室(雨天はプラネタリウム上映)

1/17(土)

モーターを使った工作 【無料】

ビービーダービーを作ろう(モーターの振動によりクラフトで作製した馬の競走をします)

①時 間 午前10時～11時30分

②持 ち 物 大きめのビニール袋

③参 加 小中学生とその保護者

希望者は1月9日までに、FAXかハガキで申し込んでください。

2/14(土)

模型飛行機を作ろう 【無料】

①時 間 午前9時30分～12時

②参 加 小中学生とその保護者

希望者は2月6日までに、FAXかハガキで申し込んでください。

2/21(土)

プラネタリウムで「春の星座を探そう」【無料】

春の代表的な星座の探し方を学びます。

①時 間 午前10時から11時30分

## ■児童館・児童センター情報

◎朝日ヶ丘児童館(電話 25-0849)

・クリスマス工作

12/8(月)～10(水) 午後2時30分～4時

・クリスマスお楽しみ会

12/13(土) 午後1時30分～3時30分

・お正月遊びの会

1/7(水)・1/8(木) 午後2時30分～4時

◎緑が丘児童館(電話 25-0444)

・ヴァイオリンと語りのコンサート

11/27(木) 午後3時30分～4時

・クリスマス工作

12/10(水)～16(火) 午後2時30分～4時

・クリスマスコンサート

12/15(月) 午後3時～3時30分

・新年お楽しみ会

1/10(土) 午後1時30分～3時30分

◎秋和児童センター(電話 25-6011)

・クリスマスお楽しみ会

12/18(木) 午後3時～4時

・お正月遊びの会

1/7(水)～1/9(金)

午後3時～3時30分

・まゆ玉作り

1/10(土) 午後1時30分～3時

◎大星児童センター(電話 27-5610)

・クリスマス工作

12/3(水)～5(金) 午後3時～4時

・クリスマス映画会

12/18(木) 午後2時30分～3時30分

・スマイルボーリングの会

1/8(木) 午後2～3時

◎川辺町児童センター(電話 25-2945)

・クリスマスお楽しみ会

12/6(土) 午後2時30分～3時30分

・しめ縄作り

12/13(土) 午後1時30分～3時



## ■上田子ども劇場より

「ぼくらのふしぎな七日間」

劇団 潮流 公演

①と き 12月7日(日) 午後2時開演

②と ころ 東部町文化会館

③申し込み・問い合わせ先

上田子ども劇場 電話 27-4756

「あなたがうまれるまで」

くわえ・ばべっとステージ 公演

①と き 12月21日(日)

1回目 午前11時開演

2回目 午後2時開演

②と ころ モルティしおだ

③申し込み・問い合わせ先

上田子ども劇場 電話 27-4756

## ■教育委員会体育課より(電話 23-5105)

★「GO! GO! 市民の森スケート場オープンのお・し・ら・せ」

①期 間 12月20日(土)から2月15日(日)まで(ただし、12月31日と1月1日はお休みです。)

◎時 間 午前9時から午後4時まで

◎料 金 おとな750円、こども(小中学生)・つきぞい人300円(未就学児童は無料です。)

※「オープンの日(12月20日(土))」と「市民の森スケート場まつり(1月11日(土))」は入場料がタダ!!!

★「市民の森スケート場まつり」

①と き 1月11日(土) 午前9時から午後4時まで

②と ころ 市民の森スケート場

※とん汁サービス、その他楽しいイベントが盛りだくさん。



★「小学生1日スキー教室」

小学生リフト代無料の日に

スキー教室をやっちゃうぜ!!!

バッチリ習ってお友だちに差をつけちゃおう

①と き 平成16年1月18日(日)

②と ころ 菅平パインピーク大松山スキー場

③対 象 小学4～6年生 80名

④参 加 料 2,000円(講習料、保険料、昼食代込み)

⑤集 合 午前9時30分までに第6リフト前駐車場(下の駐車場)

⑥申し込み 12月26日(金)までに参加料を添えて体育課へ

※「参加したいけどスキーセットがないよううう」というみんなには貸しスキーセット(1,400円)を用意しています。

毎月第3日曜日は、家庭の日です。

みんなも家族の大切な一員。

おうちのお手伝いも進んでしようネ!



展示作品  
募集!!

# YAっHOー! あつとアート・フェスティバル 2004

平成16年

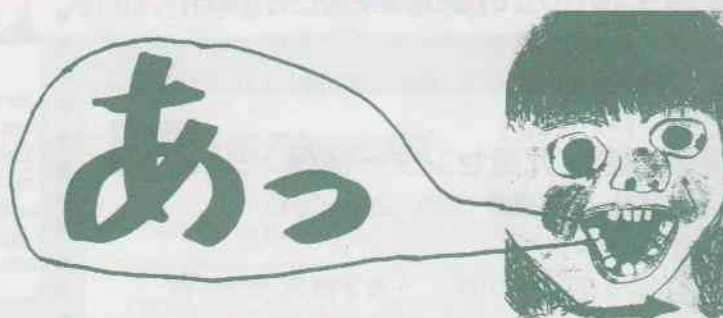
2/5(木)~11(水)

AM 10:00 ~ PM 5:00

上田創造館 2F 美術館

主催：上田子どもセンター

後援：上田市、上田市教育委員会



★あつと、おどろくような作品をお待ちしております。

★出した人も、出さなかった人もみんなて見にきてね。

## ■対象

幼児～高校生(ただし、親子の合作も可)

## ■作品の分野、点数など

1. 応募作品は1人1点とし、先着100作品とする。
2. 立体作品(工作も可)は1m×1m×2m(高さ)までとする。
3. 絵画のサイズは、最大模造紙の大きさとする。
4. 写真はカラー、モノクロ問わず。サイズは全紙までとする。

## ■応募期間

平成16年1月15日(木)までに、申し込み用紙を送ってね。(必着)

## ■応募方法

申し込み期間内に、右の申し込み用紙に必要事項を記入して、上田市教育委員会生涯学習課(子どもセンター事務局)まで郵送またはFAXでお申し込みください。

〒386-0025 上田市天神2-4-74

TEL. 0268-23-5104

FAX. 0268-23-5103

※作品は、前日(2/4)2階美術館に搬入・展示。そして最終日の翌日(2/12)に搬出をお願いします。(いずれもPM1:00~6:00)

※作品のキャプション(題名、作品説明など)も搬入時にお持ちください。

※学校として参加の場合は無料です。

※立体作品は1作品500円、絵画・写真は1作品300円を搬入時にいただきます。

## ■お問い合わせ先

実行委員長 竹田まで

(TEL. 0268-27-5025)

官製ハガキに申し込み用紙と同じように書いて送ってもいいヨ!

## YAっHOー! あつとアート・フェスティバル 2004 申し込み用紙

平成 年 月 日

○応募分野

※分野に○をつけてください

絵画

写真

立体作品

の分野に申し込みます。

(サイズ)

|                |              |
|----------------|--------------|
| 氏名             | 保護者氏名        |
| 住所 〒           | TEL.<br>FAX. |
| 学校、団体名 (学年、年齢) | 親子合作 有・無     |

なお、今まで皆さんからいただいた、クイズのハガキやおたよりの中からも多数展示します。お楽しみに!!

## 【編集後記】

ふしぎ・なるほど・おもしろサイエンスには1,000人を越える参加者があり、いろいろなコマを作って楽しんでもらいました。

あるお母さんと子どもの会話、お母さん「ビュンビュンゴマの作り方を教えてください」。子ども「お母さん、ぶんぶんごまっていうんだよ」。貴「そうですよ、お母さん」。母「だって、ビュンビュン音がするからビュンビュンゴマでいいじゃないですか」。貴、子「……………」。

楽しい子育てができそうですね。

(貴)

## 子ども情報誌「YAっHOー!」

第17号 2003.11.20 発行

発行 上田市教育委員会(生涯学習課)

編集 上田子どもセンター企画運営委員会

(事務局) 上田市教育委員会(生涯学習課)

TEL 0268 (23) 5104 【直通】

URL <http://www.city.ueda.nagano.jp>

## ～情報提供のしかた～

◆郵送◆ 〒386-0025 上田市天神2丁目4番74号

◆FAX◆ 0268 (23) 5103

不明な点は(事務局)までお気軽にお問い合わせを。

上田子どもセンター事務局 TEL 0268 (23) 5104

●次回は2004年2月発行予定です。●

E-mail : kodomo-center@city.ueda.nagano.jp